

## 第2回南幌町総合計画策定審議会 グループワークまとめ(概要)

### A班 「支え合う地域づくり」

昔から南幌町にいる人は地域の交流を大切にする傾向があるが、新しく移り住んできた人は都会的で地域の交流に対してドライな人も多く、温度差があるように感じる。また、同時に地域の人と顔を合わせる機会が減少している。

- 新しく移り住んできた人へのフォローを積極的に行う人材の育成、地域に溶け込めるようなキッカケ、大人から子どもまで楽しめるようなイベント等交流の場づくりが必要である。
- 近所同士の繋がりが強い、普段から支え合うことのできる地域づくりは防災の観点から見たまちづくりにも生きてくるのでは。

#### その他意見

##### 南幌町の良いところ

- ・おいしいものがたくさんある。
- 長所であると同時にこれを生かしきれていない。農産物を気軽に食べられるファームレストランがあれば。
- ・中央公園等の広い公園、充実したスポーツ施設
- 札幌をはじめとした都会の人には魅力的。子どもが走り回ったり、ボール遊びもできる。南幌は遊び場としては最高の環境なのでは。
- 反面、老朽化による公園の規模の縮小が見られる。計画的な修繕が必要。
- ・平坦な街並みで災害が少ない。
- 日本全国にアピールできる長所
- 反面、防災意識が薄いのでは。

##### 南幌町の悪いところ、改善点

- ・子育てを終えた後は南幌を離れたいと感じる人、実際に離れてしまう人も多い。
- 南幌町への愛着心が薄いのでは。
- 地域の交流の活性化により対策を打つことはできないか。
- ・これから高齢化がどんどん進んでいく。
- 高齢化が進んでいく中で元気なお年寄りを地域活性化の為の人材として生かす事ができるのでは。
- ・観光をメインに町をPRするのは難しいのでは。
- 日帰りで遊べる環境は整っているだけにそこをPRしていけば。

## B班 「知名度の向上」

南幌町には魅力が沢山。札幌の中心部まで1時間弱。平地であることから高齢者が住みやすい全町バリアフリーのまちづくりが進んでいる。空気も良く、おいしい農産物もある。除雪対応も他市町村と比べても良い。

→しかし、この長所を正確に情報の受け手に伝えられていないのでは。PRの方法が上手ではない。例えば、飲食店等にPRチラシを配布して、町外の方へ向けて配布して貰うのはどうか。

→よって、まだまだ南幌町の知名度は低く、「南幌町といえばこれ」というセカンドワードも無い。知名度向上の事業に併せて南幌の魅力を発信する力も強化しなければいけない。移住体験を推進して南幌の良さ(おいしい生活)をもっともっと味わって貰う必要がある。

### その他意見

#### 南幌町の良いところ

- ・札幌、新千歳空港へのアクセスの良さ(1時間かからない)
- 強くPRできるポイント
- ・街並み
- 空が高く、田園文化という言葉にピッタリな風景。
- ・札幌に比べて手厚い子育ての助成。少年団活動・部活動が盛ん。小中学校の給食がおいしい。
- 子育てのしやすい町としてのPRポイント
- ・高齢者に対してやさしい町
- ・おいしい物がたくさんある。
- 食事がおいしく、農産物の直売所も多くある。

#### 南幌町の悪いところ、改善点

- ・子育て世代への助成をもっともっとすべき
- 札幌と比べると手厚いが、保育料の助成をしてみてもは。
- 子育てのしやすい町と謳うならばさらに手厚くしてもいい。
- ・中央公園の丘
- 雪山を遊び場として活用できるのでは。
- ・ふるさと納税をもっと活用して町のアピールをしてはどうか。
- 上士幌町等他自治体の成功事例を参考にしては。

## C班 「インフォメーションセンターの開設」

商店の数が減ってきていて、以前と比べると商工関係の活気が無いように感じる。対照的に近郊のまちでは大規模な商業施設が増えている。商店とは違い、一カ所で買い物を済ませる事が出来る。消費者ニーズが変化していることがわかる。

→その中で、どう消費者を南幌に取り込んでいくか。

→集客が期待できるイベントの開催。商店街の花植え等美化活動による環境整備。南幌の魅力的な農産物が食べられるファームレストランや意欲的な直売所の設置。道央圏道路の開通と併せた道の駅の設置。

→同時に情報発信強化の為、ビューローの観光協会の役割を強化したインフォメーションセンターの開設が必要。

→今の段階では町の動き、民間レベルの動きもなかなか見えてこない。ピュアホワイトを使ったドレッシングの事も知らなかった。

### その他意見

#### 南幌町の良いところ

・広い土地

→都会から見ると羨ましいくらい。宅地の区画も広く家庭菜園もできる。

・リバーサイド公園

→町外から、のどかで広い風景を求めてやってくる人も多いのでは。

・冬の除雪環境がいい。

・水田農業の規模が大きく、若い営農者が増えて来ている。

→南幌の魅力である食のPRはまちが一体となった取り組みが必要。農業機械作業の体験イベント等をやると面白いのでは。

・学校給食がおいしい。

・町民があたたかい。

・札幌へのアクセスが良い。中心部まで1時間弱で行ける。

#### 南幌町の悪いところ、改善点

・基幹産業である農業人口は大規模化に伴い減ってきている。

・南幌で子育てしたくなるような環境の整備が必要

→子育てに関する独自の理念を打ち出す必要があるのでは。

→また、主婦が子育てしながらも働ける環境整備も求められる。

・若い人が減ってきている。

→生活の利便性を求め南幌を離れる人も多い

・岩見沢方面への交通アクセスが悪い